

平成19年度

# 1学年 算数科 授業計画

広島市立 石内小学校

## 教科の目標

数量や図形についての算数的活動を通して、基礎的な知識と技能を身に付け、日常の事象について見通しをもち筋道を立てて考える能力を育てるとともに、活動の楽しさや数理的な処理のよさに気付き、進んで生活に生かそうとする態度を育てる。

## 評価の観点

- ・数量や図形に親しみをもち、それらについて様々な経験をもととする。
- ・算数的活動を通して数理的な処理に親しむ。
- ・整数の計算が確実にでき、それを用いるとともに、ものの大きさを比較したり、身近な立体を観察したり構成したりする。
- ・数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数の意味と表し方及び整数の計算の意味を理解し、量や図形についての理解の基礎となる経験を重ねている。

## 評価の方法

学習態度、発表、テスト、プリント、ノート

## 学期ごとの学習内容と学習のポイント

	学習すること	学習のポイント
前期	10までの かず いくつといくつ なんばんめ たしざん(1) ひきざん(1)	・10までの数の読み書きを知り、大小や順序について考える。 ・10までの数の分け方には、いろいろな組み合わせがあることに気付く。 ・順序や位置を数を用いて表すことを知る。 ・10までのたし算を練習する。 ・10までのひき算を練習する。
	かたち 10よりおおきい かず	・いろいろな形の特徴を考える。 ・10より大きい数の読み書きを知り、大小や順序について考える。
後期	たしざん(2) ひきざん(2) たすのかな ひくのかな ながさくらべ おおきな かず 1ねんの まとめ	・繰り上がりのあるたし算を練習する。 ・繰り下がりのあるひき算を練習する。 ・問題を読んで、たし算かひき算か考える。 ・長さの比べ方について考える。 ・120までの数の読み書きを知り、大小や順序について考える。 ・1年生で学習したことを思い出し、復習する。